

## 周産期メンタルヘルス研修会 2018 詳細・スケジュール

時間	内容	講師
8:30～	受付開始 2階 1202 講義室前	
<b>研修企画 周産期メンタルヘルスの基礎知識から診断・治療の実際</b>		<b>2階 1202 講義室</b>
9:00～9:50	<b>周産期メンタルヘルスの周産期領域における 位置づけ</b> ～各種ガイドライン/ガイド/マニュアル発刊の背景と活用～	<b>佐藤 昌司先生</b> (大分県立病院総合周産期母子医療センター:産婦人科医)
10:00～10:50	<b>妊産婦のメンタルヘルス</b> ～具体的な精神疾患についての概要と治療法、院内連携など～	<b>竹内 崇先生</b> (東京医科歯科大学医学部附属病院精神科:精神科医)
11:00～11:50	<b>周産期における多職種連携</b> ～地域連携も含めてのマネージメントなど～	<b>渡邊 博幸先生</b> (木村病院/千葉大学社会精神保健教育研究センター:精神科医)
11:50～13:00	ランチ休憩(昼食の提供・販売は、ございません)	
12:30～	受付開始(午後のみご参加の方)4階 1401 多目的室	
<b>研修企画 周産期メンタルヘルスのケア・支援 ～多職種に焦点をあてて～</b>		<b>4階 1401 多目的室</b>
13:00～14:00	<b>周産期メンタルヘルスにおける継続支援</b> 他職種連携、チーム医療の基本的なことを、グループワークを通して学ぶ	<b>新井 陽子先生</b> (北里大学看護学部生涯発達看護学:助産師)
14:10～15:40	<b>周産期の母親へのかかわり方</b> カウンセリングの基礎知識 産後2週間健診を想定したロールプレイを通して	<b>相川 祐里先生</b> (済生会横浜市東部病院:臨床心理士・助産師)
15:50～17:20	<b>自殺念慮のある母親へのかかわり方</b> 自殺念慮のある母親の受け止め方、アセスメント、家族との関わり方	<b>宮田 郁先生</b> (大阪医科大学附属病院:リエゾン精神看護専門看護師)
<b>午後の研修企画 は、グループワーク、ロールプレイを行います。</b>		
17:30	終了の挨拶 修了証のお渡し	